

恒例“いながわまつり”

11月3日晴天のもと、マスク姿もたくさん見受けられましたが、今年はコロナフリーで盛大に開催されました。例年開催直後から短時間で野菜が売れてしまって、売台に野菜がなくなるため、今年は新たな試みとして出荷時間をずらすことにしました。午前は南田原グループから、午後からは佐保姫グループからの二陣に分けて野菜を売台に並べることにしました。

人気のテントであることに加えて今年は野菜が高値のこともあり、始まる1時間あまり前から多くの皆さんが列を作られました。

開催合図を待って販売が始まりましたが、人気のダイコン。ハクサイをはじめほとんどの野菜が1時間ほどで売り切れてしまいました。続く午後からの搬入した野菜も午前と同様に1時間ほどで完売となりました。

前日、当日朝からの準備や新しい試みの販売方法も首尾よく行って、お買い上げいただいたお客様の満足げな顔を見て、今日の疲れは吹き飛ばしてしまいました。

●開始前から100人を超える列になりました。



●準備が整いました



●祭りの始まりは“獅子舞”で



●お目当ての野菜のお買い上げ



(つづく)

午後からも大賑わいで、瞬く間に売り切れとなりました。

●午後からの入荷で再び賑わいました



●売り物がなくなりお客さんもいなくなりました



●瞬く間に売台の野菜が減っていきます



●会場は遅くまで人で溢れていました。



(by 児玉澄人、福岡利昭)